

# **将来予測シミュレーション手順書**

**2023 年 11 月**

**バンカーズ・ビジネス・ソリューションズ株式会社**

## 目次

1. 相続税 将来予測シミュレーションツールの起動・終了 .....	2
1-1. ツールの起動 .....	2
1-2. ツールの終了 .....	2
2. データの登録・検索 .....	2
2-1. データの一時保存 .....	2
2-2. データの登録・検索 .....	2
3. 全体の流れ .....	2
4. データ入力 .....	3
4-1. データ入力シートからのデータ取得 .....	3
4-2. 新規データ作成 .....	3
4-2-1. 顧客名・顧客 ID .....	3
4-2-2. 一次相続人・二次相続人 .....	4
4-2-3. 現状の相続財産 .....	5
4-2-4. 二次相続条件設定 .....	5
4-2-5. 各種対策入力 .....	5
4-2-6. 各種対策の財産変動の編集 .....	6
4-2-7. 各資産の変動確認および修正率の変更・任意入力による修正 .....	6
4-2-8. シミュレーション結果 .....	7
5. レポート出力 .....	7
6. その他 .....	7

## 1. 相続税 将来予測シミュレーションツールの起動・終了

### 1-1. ツールの起動

相続診断シミュレーションシステムの初期画面の「相続税 将来予測シミュレーション」ボタンをクリックすると、本ツールが別画面で開きます。本ツールが正しく起動すると、初期画面(基本情報の入力画面)が表示されます。



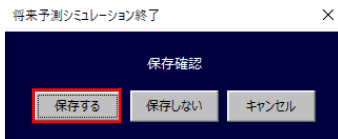
### 1-2. ツールの終了



本ツールの初期画面右上にある「終了」ボタンをクリックしてツールを終了させます。本ツールを終了させる前に、必要に応じてデータを登録してください。(2章参照)

## 2. データの登録・検索

### 2-1. データの一時保存



本ツールを終了する際に「保存する」をクリックすると、ツールの表示画面に編集中のデータを一時的に保存することができます。

この「保存する」では、入力されているデータは DATA ファイルには登録されませんので、終了する際には「登録」をするようにしてください。

### 2-2. データの登録・検索

#### 相続税 将来予測シミュレーション



作成したデータを DATA ファイルに登録し、検索で呼び出すことができます。初期画面左上の「登録」または「検索」ボタンをクリックしてください。

なお、本ツール上でデータを編集中に、他の登録済みデータを検索で呼び出すと、編集中のデータが画面から消去されます。検索で登録済みデータ

を呼び出す前に、編集中のデータを登録してください。

## 3. 全体の流れ

本ツールでは、相続の事前対策を考える際、財産評価額の変動を考慮しながら、複数の相続対策を行った場合に、一次・二次相続税額がどのように変動するかをシミュレーションすることができます。本ツールを使用する主な流れは下記の通りです。

## 将来予測シミュレーションの一般的な流れ

- ①被相続人(顧客)、相続人(一次・二次相続※)について入力します。
- ②被相続人の資産や借入明細について入力します。
- ③二次相続の条件設定(配偶者の資産入力、二次相続財産の非課税枠、二次相続財産の算出設定)を行います。※
- ④各種対策について入力します。
- ⑤前提条件やシミュレーション結果について確認し、レポート出力を行います。

※一次相続のみのシミュレーションを行う際は省略可能

## 4. データ入力

### 4-1. データ入力シートからのデータ取得

相続診断シミュレーションシステムのデータ入力シートに入力済みの顧客について本ツールを使用する場合、データ入力シートからデータを取得することができます。



データ入力シートに、対象の顧客情報を表示させます。



本ツールの初期画面の「データ取得」ボタンをクリックします。

データが本ツールに反映されます。

以降は、4-2 と同様の手順でデータを作成します。

### 4-2. 新規データ作成

データ入力シートからデータを取得しない場合の新規データ入力について説明します。

#### 4-2-1. 顧客名・顧客 ID

顧客名	若葉 太郎
顧客ID	1000_1

データ登録するためには、顧客名および顧客 ID が設定されていることが必要です。  
**DATAファイルに登録(保存)されていません**

初期画面で、顧客名(被相続人名)および顧客 ID を入力します。顧客 ID には「-」(ハイフン)以外の記号を使用できます。新規顧客 ID を設定すると、「DATA ファイルに登録(保存)されていません」と表示されます。この表示が出なかった場合、既に使用済みの顧客 ID ですので変更してください。変更せずにデータ

登録すると、同一の顧客 ID の登録済データが上書きされ消去されますのでご注意ください。

## 4-2-2. 一次相続人・二次相続人

一次相続人				相続割合取得	
相続人名	続柄	障害者 特別障害者	年齢	相続割合	二次参入：1 二次除外：2
若葉 春子	配偶者	障害者	60	1	2
若葉 真子	長女		35	3	12
若葉 冬彦	子(前妻)		40	1	12
若葉 秋江	孫養子		10	2	12
相続総額 (対策前：本年)			0	1.00	

二次相続人				二次相続人取得		相続割合取得
相続人名	続柄	障害者 特別障害者	年齢	相続割合		
若葉 真子	長女		35	1	2	
若葉 秋江	孫養子		10	1	2	

対策後 一次相続人				相続人取得		相続割合取得
相続人名	続柄	障害者 特別障害者	年齢	相続割合	二次参入：1 二次除外：2	
若葉 春子	配偶者	障害者	60	1	2	
若葉 真子	長女		35	3	12	
若葉 冬彦	子(前妻)		40	1	12	
若葉 秋江	孫養子		10	2	12	1

対策後 二次相続人				二次相続人取得		相続割合取得
相続人名	続柄	障害者 特別障害者	年齢	相続割合		
若葉 真子	長女		35	1	2	
若葉 秋江	孫養子		10	1	2	

「一次相続人」欄に現状の一次相続人を入力します。氏名、続柄、相続割合は必ず入力してください。相続割合は任意に設定することができます(「相続割合取得」ボタンをクリックすると、法定相続分通りの割合が自動反映されます)。

相続割合を入力した後は、相続割合の合計が「1.00」になっていることを確認してください。

養子や孫養子が配偶者とも縁組している場合は、「二次参入：1」の数値を入力してください。

「二次相続人」欄に現状の二次相続人を入力します。「二次相続人取得」ボタンをクリックすると、一次相続人欄から二次相続人の情報が反映されます。二次相続でも、相続割合を任意に指定できます。

「対策後一次相続人」欄に入力します。

「相続人取得」ボタンをクリックすると、現状の一次相続人情報を引用できます。

「対策後二次相続人」欄に入力します。

「二次相続人取得」ボタンをクリックすると、対策後の一次相続人欄から二次相続人の情報が反映されます(対策後の二次相続税計算に必要なため、対策後の二次相続人欄に必ず入力してください)。

## データ入力時の注意

一次相続人				相続割合取得	
相続人名	続柄	障害者 特別障害者	年齢	相続割合	二次参入：1 二次除外：2
妻	配偶者				

入力欄が赤くなっている場合は、「必要な項目が未入力になっている」または「入力不備がある」のどちらかですので修正してください。

二次相続人	
相続人名	続柄
妻の兄	兄
妻の姉	姉

一次相続人が配偶者のみの場合、配偶者の親または兄弟姉妹を二次相続人として入力してください。

なお、二次相続人の続柄は、配偶者(二次相続時の被相続人)からみた続柄を選択してください。

#### 4-2-3. 現状の相続財産

現状の相続財産			財産クリア
財産名	金額 (円)	毎年の修正率 (%)	対比選択
現金・預貯金	225,162,500	0.1%	前年対比修正率
修正要因	金利		
建物	145,600,000	-5.0%	当初対比修正率
修正要因	経年劣化		

「現状の相続財産」欄に、現金・預貯金や不動産、債務も含めた顧客の保有財産について入力します。また、給与収入などのキャッシュフローも入力することができます。

「毎年の修正率」を入力することで、財産評価額の変動を設定することができます。修正率は「前年対比修正率」または「当初対比修正率」を、財産ごとに選択することができます。また、「毎年の修正率」を設定した場合は「修正要因」を入力してください(修正要因の例：建物の老朽化)。

既存借入明細					借入明細クリア
基準年月(yyyy/mm)	2010/05				
	返済方式	利率 (%)	残存回数	借入残高	
借入1	元利均等返済	1.500%	240	40,000,000	
借入2	元金均等返済	2.000%	240	10,000,000	
借入3	元利均等返済				

債務を入力した場合は、「既存借入明細」欄に入力してください。返済方式は「元利均等返済」または「元金均等返済」を選択することができます。

既存借入の繰上返済(対策前)の入力は「現状資産による繰上返済入力」から入力、対策後の資産で繰上返済の入力は「対策資産による繰上返済入力」から入力してください。

#### 4-2-4. 二次相続条件設定

二次相続について条件設定を行います。

配偶者の保有財産額	50,000,000	前年対比修正率
修正要因		
小規模宅地の減額金額		円
生命保険非課税金額	10,000,000	円
死亡退職金の非課税金額		円

「現状の相続財産」欄で、配偶者の保有財産額を入力します。初期画面下方にある「二次相続の非課税額設定」および「二次相続財産額の算出設定」欄に入力します。

また、二次相続人も入力してください。(4-2-2 参照)

■ 二次相続財産額の算出設定

配偶者居住権の金額	0 円
二次相続財産	二次相続財産に算入しない 二次相続財産に算入しない 二次相続財産に算入する

配偶者の相続税・贈与税を差し引く

☐ 配偶者の相続税・贈与税を差し引く  
☐ 配偶者の相続税・贈与税を引かない

#### 4-2-5. 各種対策入力

各種対策について入力します。

相続税\_将来予測シミュレーション 初期画面\_基本情報の入力

初期画面の「各種対策入力」ボタンをクリックします。

<各種対策の入力> 画面に移動します。

この画面には、対策 1～対策 28 まで入力欄があります。

対策を行う対策欄に入力してください。

【基本情報】		小規模宅地・住居用地区	小規模地区		路線価を調べる	
物件 番号	上段：住所（地区別） 下段：地番（宗地）	用途 小規模宅地区域 用途別評価地区	路線価 用途別 評価地区	共有 持分	土地 路線価 税率	建物 路線価 評価額
1	東京都〇〇区〇〇町1-2-1 地番第〇〇〇〇〇〇-1540 第2筆	居住	500.00	1 / 1	200	60% 47,200

対策21 クリア

不動産の売却 ①	
実施時期 (0～30)	5 年後
物件番号	<div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px;">取得</div> <div style="text-align: center; padding: 5px;">1</div>

#### 4-2-6. 各種対策の財産変動の編集

登録 検索 新規入力 全クリア データ取得 各種対策 入力 対策財産の 変動入力・編集

初期画面の「対策財産の変動入力・編集」ボタンをクリックします。＜対策による各年の相続税評価額の変動＞画面に移動します。

土地：収益物件の建築による相続税評価額の増減			▲ 26,526,780
変更	修正年(2~30)	5年後～	6年後～
	前年対比修正率	0.5%	0.0%
建物：収益物件の建築による相続税評価額			12,600,000
変更	修正年(2~30)	10年後～	
	当初対比修正率	-5.0%	

#### 4-2-7. 各資産の変動確認および修正率の変更・任意入力による修正



6

また、修正率の変更や任意入力で資産変動を調整することができます。

#### 4-2-8. シミュレーション結果



入力された条件に基づいて算出された税効果、対策後の相続税、対策前の相続税のシミュレーション結果を確認することができます。

### 5. レポート出力



初期画面の「レポート出力」ボタンをクリックします。

金額の単位の選択画面等が表示されますので、内容を確認して選択してください。

レポート出力完了後は、レポート(パワーポイント)を「名前をつけて保存」してください。ファイルは任意の場所に保存できます（本システムフォルダ内には保存しないでください）。

### 6. その他

初期画面の該当ボタンをクリックすると、下記データを確認することができます。

前提条件 確認	資産推移 グラフ表示	相続税 変動確認	対策後 一次相続税	対策後 二次相続税	対策前 一次相続税	対策前 二次相続税	返済明細表
------------	---------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------

#### 確認できるデータ

- ・前提条件
- ・各資産の変動グラフ
- ・相続税の変動
- ・対策後一次相続税
- ・対策後二次相続税
- ・対策前一次相続税
- ・対策前二次相続税
- ・既存借入返済明細表
- ・対策借入返済明細表

※ 相続税確認画面では、指定した年の相続税の明細を確認することができます。確認したい年を入力してください。

対策後：一次相続税

相続人	性別	配偶者	妻	子(初子)	孫
	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
	年齢	61	36	41	11
遺産総額(非課税控除後)	1,302,247,074				
相続割合	—	1 / 2	3 / 12	1 / 12	2 / 12
遺産金額×1	1,302,247,074	651,123,539	325,561,768	108,520,589	217,041,178
3年以内の贈与の控除×1/2	0				
課税遺産×1/3	1,302,245,000	651,123,000	325,561,000	108,520,000	217,041,000